

進捗状況点検シート

「施策の柱」ごとに進捗状況を

- 1 がん医療 (1) がん医療の提供
- ② がん診療情報の提供の推進

施策

「がん」が
 ○がん患者が、県内
 ○上記の目標を達成するため、手術療法・放射線療法・化学療法効果的なチーム医療体制整備が進んでいる。

この「施策」の目指す姿
 画策定時に設定した目指す姿
 参考となる前回調査（国を含む）値
 又は計画策定時の基準値

分野別施策進捗状況点検シート
 1 がん医療
 がん医療の提供
 分野別施策進捗状況点検シート

○目標（主に中間評価の時点で協議会で設定した目標）の進捗状況

分野	施策の柱	実績			個別施策の指標	参考値または <計画策定時基準値>	計画策定時目標値	最新値	進捗状況	備考 (備考No)	
		平成25年度	平成26年度	平成27年度(予定含む)							
		3年度間の実績			患者やその家族の満足度	<19.6%> がん医療に関するアンケート調査 (H22年度)	3%	6.3% (H27年度)	最新目標	基準に設定予定	(4)
計画策定時に設定した取組	「がんネットなら」の開設 診療機能情報の掲載 国ががんの診療実績とのリンク 「患者必携」「療養ガイド」作成 診療情報掲載	「療養ガイド」PDFで掲載		「療養ガイド」作成	患者やその家族の満足度 「がんネットなら」の開設 診療機能情報の掲載 国ががんの診療実績とのリンク 「患者必携」「療養ガイド」作成 診療情報掲載						
				「療養ガイド」作成	●がん患者、家族、県民へ講演会を実施した拠点病院の開催回数	8回 (H24)	-				

○目標（主に中間評価の時点で協議会で設定した目標）の進捗状況

目標	指標	参考値または <計画策定時基準値>	計画策定時目標値	最新値	進捗状況	備考 (備考No)
(1) 患者にとってわかりやすく提示できる体制が整備されている	●がん治療方法についての情報が不十分であると回答のあった人の割合	31.9% (H25年度)	-	25.6% (H27年度)	増加	(2) (4)
	●セカンドオピニオンの説明を受けたと回答のあった人の割合	32.2% (H25年度)	-	25.6% (H27年度)	減少	(2) (4)
	●妊孕性温存に関する情報が提供されたと回答のあった人の割合	53.7% (国H26年度)	-	59.2% (H27年度)	国より高い	(8) (4)
(2) 病院の診療機能について十分な情報提供を受けている	●がん治療方法についての情報が不十分であると回答のあった人の割合(再掲)	31.9% (H25年度)	-	33.6% (H27年度)	増加	(2) (4)
	●病院の診療体制や治療状況についての情報が不十分であると回答のあった人の割合	25.0% (H25年度)	-	24.8% (H27年度)	減少	(2) (4)
	●がん治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフが治療について、ほしいと思った情報を提供したと回答のあった人の割合	82.8% (国H26年度)	-	87.8% (H27年度)	国より高い	(8) (4)
最終	●がん治療を決めるまでの間、医師、看護師、他の医療スタッフが治療について、ほしいと思った情報を提供したと回答のあった人の割合	7.7% (国H26年度)	-	32.7% (H27年度)	国より高い	(8) (4)

がん診療情報提供の推進
 進捗状況概要

○診療情報提供
 ・医療機関の診療に関する情報については、療養ガイド等の冊子の作成・配布をはじめ、H25年度に開設したがん情報のワンストップポータルサイト「がんネットなら」で情報提供。その結果としては、治療に関する病院・関連団体検索のページビュー数の最新値が1,169件であった。
 ・指標をこの「施策の柱」の進捗状況のまとめ

今後、印刷物の配布はPDFの提供にとつかわることを考えると、インターネットでの情報提供は重要であるが情報に関する患者満足度は高くても、ページビュー数は少ない。
 ・今後は引き続き「がんネットなら」の機会を捉えた周知とともに、患者に勤める側の医療従事者への周知が重要。

指標について気づいた点

●個別施策の目標の進捗状況
 今後の参考とするため「個別施策」「目標」の指標で気づいたことを記載